



学校便り 12月号

かけはし

薩摩川内市立里小学校 薩摩川内市里町里 1601 TEL 09969-3-2008
発行 令和5年12月15日 責任者 校長 永野 俊也

学校HP



学校ブログ



里周辺海水温
21℃(12/10)



「清楚」たる さつま野菊 と 甌島

社会科見学、陸上記録会に参加して

校長 永野 俊也

先月 26、27 日、甌島全ての小学 5、6 年生の団長として、薩摩川内市の社会科見学と市小学校陸上記録会の引率をしました。甌島 5 つの小学校の子供たちが学校の枠を解いて班を作り、寝食を共にし、共に学び競技に参加し絆を深めていく姿を見て、とても心温まるものを感じました。社会科見学では、6 年生が、あの大谷選手がよく被る兜を制作した甲冑工房丸武で伝統工芸のすごさを学びました。私は 5 年生と一緒に薩摩川内市消防局防災研修センターで見学をしました。そこで子供たちは、県内ではここにしかないという施設で、震度 7 の地震、風速 40 m の強風、煙が立ち込める屋内からの脱出等を実際に体験し、防災意識を高めていました。中でも、地震体験の施設では、阪神淡路大震災や、熊本地震、東日本大震災の地震波を忠実に再現した地震を、いくつかのグループが体験しました。それぞれの地震が、まるで別の生き物のように脈打つ様子を目の当たりとし、この揺れで多くの方が亡くなったと思うと、恐ろしくもなりました。子供たちは、リアルな体験を通し、多くのことを学んでくれたと思います。また、翌日の陸上記録会では、甌島にはない全天候型の 400 mトラックと各種目の陸連公認コースで、トップアスリートと同じように、雷管のないスタートピストルと足元のスピーカーから聞こえるスタート音、そして赤外線による自動計測システムで、体験走や競技走を経験しました。学校で計測した記録を大幅に更新して入賞した子供も多くなりました。これもとっても貴重な体験となったのではないのでしょうか。

話は変わって、先月末、あるお客を御案内して甌島を巡りました。前任校で大変お世話になった方です。その方は、私たち教師が市研修会に参加した際、演台に必ず飾ってある花にまつわるお話をされてから、私たち教師をいつも導いてくださいました。

2 年前の校長便りで
すすき→



と



←セイウカワガチリ

の攻防についてふれていますが、元は、この方の講話からの

引用です。「教師は行きずりの旅人にあらず」（教師は一時の旅人ではない。しっかりとその地域に根を下ろし子供の教育に励みなさい）

「刻石流水」（受けた恩義はどんなに小さくても心の石に刻み、施したことは水に流しなさい）など、時に厳しくもありましたが、今でもその教えは心に残っています。そして釣掛崎灯台の坂道を上っている時のことです。「ちょっと車を止めてごらん」「葉の縁が白いでしょ。あれが『さつま野菊』だよ。」と教えていただきました。「さつま野菊？」植物にうとい私は、帰ってから調べてみましたが、栽培菊の原種の一つであり、鹿児島県の西岸や甌島、屋久島に自生するとありました。

「かの子百合だけじゃないんだ！」原種として自生し、かの子百合と同じように石垣のような場所でも、しっかりと根を張り 11 ～ 12 月さりげなく清楚な花を咲かせる。近くに在りながら気づいていなかった甌島の魅力をかえて教えていただいた次第です。

さあ来年は辰年、どんな新しい出会いや発見があるのでしょうか？健康に留意され、どうぞ素敵な新年をお迎えください。



武家屋敷通り
宗重さん宅の石垣
に咲く、さつま野菊

みなさん、感染症予防など



力走!校内持久走大会

12月7日(木)は、校内持久走大会がありました。

子供たちはこれまで、朝の体力アップの時間や体育の時間を使い、自分の目標達成に向けて練習を重ねてきました。

本番当日は、校庭、沿道に保護者の皆様や、地域の方々が大勢詰めかけてくださり、温かい声援の中、子供たちは精一杯走りきることができました。

自分の記録を達成できた子供、そうでなかった子供、それぞれかと思いますが、この持久走大会に向けての取組から得たことを、今後の生活に活かしてほしいと思います。

皆様の温かい御声援、ありがとうございました。



人権の花運動 閉校式

13日(水)に法務局や人権養護委員の方々をお招きして、人権の花運動の閉校式を行いました。

今年度は、台風の影響であまり多く咲かせることができませんでしたが、とれた種は、次の学校へ引き継ぎます。また、代表で6年生の西菌彩里さんが「ひまわりの種を次の学校へとバトンタッチできたことが、何よりの喜びとなりました。」と、感想を発表してくれました。



空き瓶回収、 ありがとうございました!

12月9日(土)は、PTAの空き瓶回収がありました。当日は、PTA会員の皆様、地域の方々、小中学生等、多くの皆様方の御協力で、たくさんの瓶を集めることができました。収益金額は、後日、分かり次第お知らせし、有意義に活用させていただきます。

御協力、ありがとうございました。



また、保護者の皆様は同日に行われました、PTA 及び学校保健委員会にも参加いただきありがとうございました。令和6年も引き続き御協力よろしくお願いします。

1月行事

- 4日(木) 仕事はじめ
- 6日(土) 鬼火焚き
- 7日(日) 出初式
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 始業式・大掃除
いじめ問題を考える週間(～15日)
- 10日(水) 生活リズム週間(～16日)
委員会活動
- 13日(土) 土曜授業日
- 16日(火) ～17日(水)
鹿児島学習定着度調査(5年)
- 17日(水) ～19日(金)
先生と語ろう週間(B校時)
- 18日(木) かのこゆり号来校
- 22日(月) ～31日(水)
学校給食週間
- 23日(火) 授業参観(なわとび大会)
- 24日(水) クラブ活動
- 30日(火) 小学校体験入学・入学説明会



今月の付録

海との共生 甌島の海のお話

 きびなごのひみつ (その3)

今月から、きびなごさんのお話です。

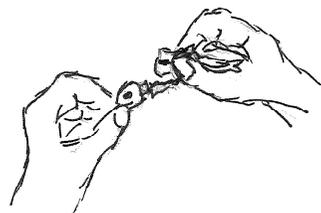
鹿児島県人にとって、とても馴染み深い魚 きびなご 鹿児島の郷土料理では、必ずと言ってよいほど取り上げられます。きびなご その名の由来は、鹿児島弁で、帯のことを キビ と言いますから、「帯のある小魚」が語源という説が有力です。 もっともあまりにも身近にありすぎて、「じゃこ＝雑魚」と呼ばれたりもしますが、そのお味は、同じ科のウルメイワシやカタクチイワシに比べると上品で美味しく、主に和歌山県の紀伊半島以西（生息域は静岡県伊豆半島が限界で、それ以西となります。）特に九州の鹿児島において好んで食されます。

鹿児島人にとっては、給食でもよく提供されるほど本当に日常食べられる きびなご ですが、傷みやすいため関東地方以北ではほとんど流通していません。きびなご??? と珍しがられます。鹿児島人である私は、「あっ、きびなご」ぐらいの扱いでしたが、それが変わったのが甌島に来てからのことです。

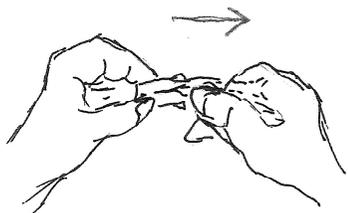
初来島は、3年前の3月末、前任の榎元校長先生との引き継ぎの時、美空さんのところの宿に泊まりました。その時の夕食で他の料理と共に、きびなごの刺身と炙りをいただきましたが、きびなごが出てくるなり、おそらく連泊している工事関係者? の方から「いいなあ～ きびなご だあ」との声が聞かれました。「お～これがうわさに聞く、甌島の きびなご かあ～ どれどれ」と食べてみました。「えっ! 今まで食べてた きびなご と違う!」 脂がよくのっけていて、変な雑味が一切なく、酢味噌でなく刺身醤油でいただくのがうなずける上品な味わいに驚きました。

きびなごの

手開き!
(ゆびき)



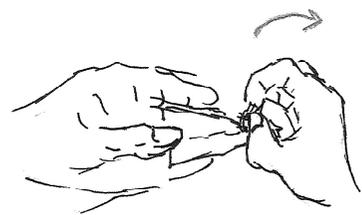
頭をつまんで、ちょっと
ふねって 腹側にさざる。
※内臓もとれる。



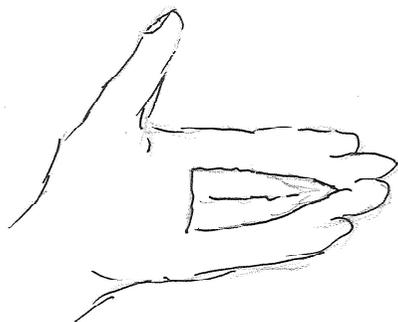
お腹に親指を入れて
尾の方に開く。



背骨をつまんで
はずす。



残った背骨と尾ヒレも
はずす。
背ヒレと腹ヒレも取る。



水(できれば氷塩水)で
きれいに洗い、キッチン
ペーパーで水気を取る。



胸側を曲げて
菊盛りにはすれば
出来上がり!

朝獲れ新鮮な きびなご の魅力にはまったところで、小中学生のみんなに身に付けてほしいスキル。それは、島立ちまでに、

小学生は きびなごの手開き (ゆびき)

中学生は 魚の三枚おろし

が出来るようになってほしいな。と思います。すると、島立ち後、

“さすが! 甌島育ち”

と言われる機会が多くなり、場が盛り上がるのかな? と思います。

参考までに、あくまでも私がやってる手開きですが図にしてみました。

「それ違う!」と突っ込まれるかもしれませんが(私もものによっては背の方に開く時がありますし...) が、冬休み家族でやってみると楽しいかもですよ。

最近では、えびす祭りの際、漁協でいただきました。達人クラスになると、そのままの姿で頭をつまんで醤油につけ、歯に挟んで、身だけ っつーと きれいにはずして食します。私は何度かチャレンジしましたが、頭がちぎれてしまったりでうまくいかず、結局地道に手を汚しながら、ゆびきをしていただきました。美味しかったです♪

きびなご は、一般的に年に2回旬があるとされます。まず、最初は脂がのって刺身が美味しくなる 12月～1月(水温の低い冬場) もう一回は、子持ちとなり揚げ物が美味しい5～6月です。

さあ、これからシーズン到来! わあ=い、美味しい きびなご がいっぱい食べられる♪

“えっ!! きびなご がない???”

(つづく)